

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(1)	理念の共有と実践 昨年4月にグループホームありがとうと名称変更し再出発。全員で理念を考えましたが、少しその理念が誰にとってどうなのかという論点が不明瞭であり、そのことで職員も覚えにくく、忘れてしまう。	職員全員が理念を共有し、実践できるよう新たな理念をつくりあげる。	平成30年3月末で発足して1年になるので、もう一度職員全員で話し合い、理念を再考し改める。	2か月
2	(17)	災害対策 年に1度の消防署の指導下での火災避難訓練は行っている。しかしながら、火災、地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者をきちんと避難できるように職員全員がその方法・手順を徹底できていない。	手順や方法を確認・徹底するとともに職員のみでの避難誘導ではなく、地域の方々との協力を得ながらの避難体制をつくる。	勉強会や訓練を通じて、職員に周知徹底するとともに、運営推進会議で地元の方々との協力体制をとれるよう相談する。	3か月
3					月
4					月
5					月